

# 目標の進捗状況報告書

(2012年度・大学)

担当部局は   ☆印の箇所を記入してください。

## I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	文学研究科
大項目	0 理念・目的 (研究科)
中項目	
小項目	0.0.1 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。
要素	理念・目的の明確化 実績や資源からみた理念・目的の適切性 個性化への対応
小項目	0.0.2 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員(教職員および学生)に周知され、社会に公表されているか。
要素	構成員に対する周知方法と有効性 社会への公表方法
小項目	0.0.3 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。
要素	

## II. 目標の進捗評価と進捗状況報告(2012.4.30現在の進捗状況報告)

### 《進捗評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。

進捗評価はA、B、C、Dの4段階とし、2012年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。

A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 文学研究科の理念と目的を共有化し、適切性を点検・検討するための全教員による会を定期的開催する。	→会の開催実績と記録	B	C	C		
2. 文学研究科の理念と目的について、教員・学生への周知徹底を図る。	→学生による授業評価アンケートによる認知度調査	B	B	B		
		☆				
2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

### 《進捗状況》

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	人材の養成目的、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、カリキュラム・マップの設定について執行部会、大学院問題検討委員会での慎重な議論を経て、研究科委員会に上程し承認に至った。以上の目的・ポリシーは、本学研究科のホームページにアドミッション・ポリシーとともに「人材養成に関する目的・その他の教育研究上の目的」、「概念・目的・教育目標」としてアップロードし、教員・大学院生への周知徹底を図れるようにした。
★ 目標2	学期ごとに実施している学生による授業評価アンケートに、「関西学院大学の理念・目的を知っていますか」「文学研究科の理念・目的・教育目標を知っていますか」という質問項目を新たに加えることによって、これらの認知度調査を実施した。
備考	